

牧師室から (2023.5.21)

「人の心には多くの計らいがある。主の御旨のみが実現する。」(箴言 19 章 21 節)

5月18日(木) ローズンゲンの旧約聖書の箇所である。

今年、この日はキリストの昇天日であった。しばしば言われることだが、ルターの神学は十字架に、他方でカルヴァンのものはキリストの昇天に力点が置かれていると言われている。主イエスの十字架と復活については学びを深めようとしているが、昇天についてはそれほどではないことへの反省と共に、カルヴァンが強調した昇天についての学びを深めたいと思っている。

また奇しくも、この日5月18日は海老名教会の創立記念日でもあった。過ぐる主日では私どもは、創立を覚えて記念礼拝をおささげした。46年、おおよそ半世紀近くに亘って、この地において教会が建てられてから礼拝が守り続けられ信仰が受け継がれてきたことに、主の御導きと聖霊の不思議な働きを感じている。今まで様々な試練があったことを記録や口伝を通して知ることができた。しかし、海老名教会は嵐や雨にも負けず、今もここに立ち続けている。創立記念日を境に、神様の選びと御導きに感謝し、これからも当教会が主を証しする器としてこの地に根を下ろし働き続けられることを心から祈っている。そして、教会員皆が主に結ばれて心をつつにして、ともに前進できることを願っている。

(鈴木淳一牧師)